

大田原市
校務 DX 計画

大田原市においては、グループウェア、デジタル連絡網ツール、学習支援ツール等を活用し、教育 DX を推進しているが、効果的な活用に関しては学校間・教職員間での格差があるため、各校 1 名の ICT 推進教師への研修・情報提供や、指定研究校による研究発表を中心に、先進校の取組事例を横展開できるよう支援を行うとともに、FAX・押印の原則廃止にむけた対応を検討する。

また、統合型校務支援システムの更新については、次世代の校務支援システムの導入を視野に、重複した入力作業の廃止やペーパーレス化など、望ましい校務の在り方やそれを実現するためのネットワーク等について検討を進めていく。